

第 2 学年 美術科 学習指導案

本時の主張

生徒一人一人が表現力を高めるためには、自分の作品に自信をもち、そのよさを相手に伝えたり、他者の発想や表現から学んだりすることが大切である。本時では、共同で行う創造活動において、話し合いやかかわり合いを重視した授業を展開し、制作をより活性化することにより、一人一人の表現力を高めていく。

1 題材名 「アニメーション」

2 題材の目標

- ・独自のイメージや複数のアイデアを組み合わせて構成し、オリジナルの表現を目指して、多様な表現方法や表現技法を追求することができる。
- ・話し合い活動や共同で行う創造活動において、互いのよさや個の思いを認め合う。その上で、各自が学んだことを共有し、制作に活かすことができる。
- ・作者の心情や表現の工夫に気付き、作品のよさや美しさを味わうことができる。

3 題材の評価規準

関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
アニメーション表現の面白さに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。	かかわり合いや資料、参考作品から発想を思いつき、構想を考えている。	形や色、動きや位置の変化など、表現方法を工夫している。	発想および表現のよさや、工夫を感じ取っている。

4 指導の構想

(1) 生徒の実態

個々の制作活動や、話し合い活動に積極的に取り組めるクラスである。しかし、学び合う活動の場面では、感じ取った作品のよさや美しさ、自身の作品の思いなどを言語化することを苦手とし、伝え合うことができずにいる生徒も見られる。また、アンケートから美術を苦手と感じている生徒が19%と高く、「アイデアが出ない、まとめられない」と発想段階でのつまづきを感じていることが分かった。

そのため、本題材では、かかわり合いに重点を置き、授業改善を進めていく。映像メディアを取り入れることで、創造活動を共同で行ったり、試行の段階での活動を容易に繰り返したりできるようにする。その過程で他者とかわることを通して、自身の発想や表現について深めさせたい。

(2) 題材について

本題材は、学習指導要領美術科の以下の内容を受けて設定する。

A 表現 (1)

イ 主題などを基に想像力を働かせ、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かな表現の構想を練ること。

B 鑑賞（1）

ア 造形的なよさや美しさ，作者の心情や意図と創造的な表現の工夫，目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り見方を深め，作品などに対する自分の価値意志をもって批評し合うなどして，美意識を高め幅広く味わうこと。

<指導計画作成上の配慮事項「2 内容の取扱いと指導上の配慮事項」>

ウ 日本及び諸外国の作品の独特な表現形式，漫画やイラストレーション，図などの多様な表現方法を活用できるようにすること。

…生徒の表現の能力を一層豊かに育成するためには，ねらいや目的に応じて表現方法を選択せきるように，多様な表現方法を学習する機会を効果的に取り入れる必要がある。

本題材では，「内容の取扱いと指導上の配慮事項」の「多様な表現方法の活用」を受けてアニメーションを取り上げる。視覚教材を活用し，動きやストーリーについて考え，試行錯誤を繰り返すことで様々な表現を豊かに発想する能力を育てる。また，話し合い活動や共同で行う創造活動を通じて，かわり合いや他者と学び合う力を身に付けることができるようにする。

1年生時には，作者の心情や意図と表現の工夫に気付き，作品の見方や感じ方を広げることを目指して『つみきのいえ』（監督：加藤 久仁 第81回アカデミー賞）やスタジオジブリのCMアニメ等を鑑賞した。生徒は言葉や説明がない映像からストーリーや作者のメッセージを感じ取ったり，普段気付かない身の周りの映像の面白さに対して興味をもったりすることができた。

コマ撮りアニメ制作では，発想・構想・計画・制作から完成に至る過程での話し合いを重視する。互いに意見や思いを言える雰囲気づくりを心掛け，グループ活動の中で認め合い尊重し合う態度を育てたいと考え，次のように指導を構想した。

(3) 指導の構想

① いろいろなパターンの作品の鑑賞

自分の行いたい表現や取り入れたい素材を選択できるように，様々な表現方法の作品を鑑賞する。人形や日用品等を使った作品・人の動きに注目した作品・マーブルチョコを使った作品（夕日コンサート上映作品）を鑑賞し，表現方法の工夫や動きの面白さに気付けるように働き掛ける。

② かかわり合い学び合う活動の充実

発想，構想，計画，制作から完成に至る過程で，個々の個性を生かし，かわり合いながら協力して活動できるように共同制作や話し合いを活動の中に意図的に取り入れる。また，数台のテレビを用意し，自由に互いの作品を鑑賞し合えるようにすることで，制作途中でも自由に意見や思いを伝え合える雰囲気づくりに努める。

③ 表現素材・撮影場所

生徒一人一人の希望や考えを大切にするため表現素材や撮影場所の制約はしない。効果的に撮影できるように地域教育コーディネータや地域ボランティアと連携し支援する。

- ・地域教育コーディネータの役割：学習ボランティアとの連絡・調整
- ・地域ボランティアの役割：写真，コンピュータ技術支援，撮影場所での生徒の安全確保

④ 映像メディアの活用

視覚的に確認できる映像メディアを活用し，形や色，動きや位置の変化などに注目させる。表現方法の違いや動きの面白さに気付かせ，主体的な試行の活動を促す。

⑤ 鑑賞活動

途中の鑑賞では，学習の中で各自が学んだことを共有する場を設け，自他のよさや工夫を認め合い，自身や班の制作に活かすことができるよう働き掛ける。そのために，鑑賞の観点を設け，それらを示したワークシートを用いて鑑賞させる。

5 題材の指導計画（全12時間 本時8/12）

時	○ ねらい ・主な学習活動	評価の観点				
		関	発	技	鑑	評価規準
1	○ オリエンテーション ・学習の見通しをもつ ○ アニメーションの動かし方について考える。 ・アニメーションを鑑賞し、動きやストーリーについて気付いたことを話し合う。	○				・アニメーションの表現や制作に関心を持ち、主体的に取り組もうとしている。 ・残像現象から動画の仕組みを理解している。 ・グループで意見を出し合い、他者の発想や表現に感心を持ち、自身の発想に活かしている。
2	○ パラパラ漫画を使ってアニメーションの基礎的理論を理解する。 ・パラパラ漫画の制作		○	○		・動画のしくみを理解できる。 ・形や位置の変化など、表現方法を工夫している。
3 4 5 6 7 8 9 10 11	○ 参考作品鑑賞 ○ 技法や素材、連続した動きやストーリーを工夫する。 ・絵コンテ制作（個人） ・テーマについて自分の思いや工夫したことを言語化し、表現素材や動きなど、話し合いをとおして意見をまとめる（グループ学習） ・テーマに合わせて表現素材を工夫しコマ撮り ・アニメを制作する（グループ学習） ・途中鑑賞（本時）……班ごとに制作したコマ撮りアニメを鑑賞し、よさや修正点を話し合い、絵コンテの再構成を行う。（話し合い） ・移動、形や大きさの変化など動きを意識しコマ撮りアニメを制作する（グループ学習） ・編集（ムービーメイカー）	○	○	○	○	・かかわり合いや資料、参考作品から発想を思い付き、構想を考えている。 ・テーマやストーリー、工夫する点について積極的に話し合い、協力して制作している。 ・互いのよさや個の思いを認め合い、各自が学んだことを共有し、制作に活かそうとしている。 ・形や色、動きや位置の変化など、表現方法を工夫している。
12	○ 鑑賞会				○	・発想および表現のよさや、工夫を感じ取っている。

6 本時の展開と評価（全12時間 本時8時間目）

(1) 本時のねらい

- ・「動き」に興味・関心を持ち、作品のよさや工夫、動きのおもしろさについて、観点を踏まえて鑑賞したりアドバイスを交わしたりすることができる。
- ・他者の発想や技能を共有することで、自身の構想や表現をよりよくしようとしている。

<p>○ 途中経過の鑑賞 (15分)</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>鑑賞の観点を踏まえ、キーワードを用いて作品を鑑賞し、びっくり&おもしろ「動き」を発見し、作品のよさや工夫されていた点を見付け、メモしよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビに前時までの映像を写し、クラスで自由鑑賞を行う。 <p>～鑑賞の流れ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビを3台用意する。 (1～3班は教室前・4～6班は廊下側・7～9班は窓側のテレビを使用する) ・カメラ・パソコンのスライドショー機能を使い映像をテレビに映す。 (班の発表者は機材を動かす) ・自由に鑑賞を行う。 (感想を伝え合う・質問) ・他班の作品から「びっくり&おもしろ動き」を発見し、作品のよさや工夫されていた点を見付け、付箋にメモをする。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>アニメーション表現の面白さに関心をもち、動きのポイントを確認しながら、活発に仲間とわかり合っている。 【関心・意欲・態度】 (鑑賞の様子)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>発想および表現のよさや工夫を感じ取っている。 【鑑賞】 (鑑賞の様子、ワークシート)</p> </div>
<p>○ 話し合い活動1 (15分)</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>びっくり&おもしろ「動き」 伝え合おう！！まとめよう！！</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 班ごとに情報交換や意見交換を行い、他者の気づきや学んだことを共有化する。 <p>教師</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 話し合いのポイント（鑑賞の観点を踏まえること・キーワードを用いること）の説明を行う。 <p>生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メモ（付箋）をお互いに発表する。 ・台紙に貼り付け、同じ発見や視点をキーワードごとにまとめていく。 ・○班の下からのアングルは迫力がある。 ・ズームアップをするとスピード感が出るね。 ・～さんは、背景の動きに工夫したらしい…。 ・○○の素材はテーマにあっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他者の発想や技能を共有化するために鑑賞の観点を踏まえて、鑑賞したことについて、話し合いをさせる。
<p>○ 話し合い活動2 話し合いで確認したか (10分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞会、話し合いから学んだことを基に絵コンテや表現素材等を再構成、再提案する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>これからの制作計画を見直そう</p> </div>	

	<div data-bbox="536 210 1026 385" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>ストーリー 撮影場所 動き (カメラアングル 撮影枚数) 表現素材 (平面←→立体)</p> </div> <p>教師</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 机間指導をしながら，移動，形や大きさの変化などに気付くよう支援する。 ○ 表現素材やコマ数について，考えを深められるよう支援する。 <p>生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ストーリーや動きなど，工夫する点について積極的に話し合う。 ・○班のアングルを参考に撮影しよう。 ・このテーマは立体素材に替えた方が伝わるかもしれない。 ・コマ数を 12 枚から 24 枚に替えて動きをスムーズにしよう。 ・主人公が小さいかな。大きくしよう。 ・ストーリーも表現素材も替えてみよう。 ・役割分担を確認しよう。 	<div data-bbox="1082 159 1423 611" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>話合いやかかわり合いから，自身の作品のよさや課題に気付き，新たな発想や目標を考えている。</p> <p>【発想・構想】 (活動の様子，ワークシート)</p> </div>
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習カードの記入 ○ 本時の反省，次時の予告 ○ 後片付け (5分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ活動で話合いが充実したか，他者の発想や表現から自らの発想や表現に活かすことができたかを確認する。 	<div data-bbox="1102 1261 1423 1525" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>話合い活動やグループ学習を通して，作品の発想や構想を深めている。【発想・構想】 (ワークシート)</p> </div>

びっくり & おもしろ 『動き』

2年 組 番 氏名

鑑賞の観点

- 対象の動きはおもしろく、見る人をびっくりさせるか。
- 形はリズムよく変化しているか。
- 色は人を引き付けるか。

鑑賞のキーワード（動きに注目するために！！）

場所（空間） 材料（素材） 大きさ
アングル（視点） 時間（時の流れ・テンポ・リズム）

鑑賞会

発見したことや質問したことを付箋にメモしよう

びっくり&おもしろ『動き』

班の作品を確認しよう！！

<

班>

基準	4 よい(強い)	3 よい(弱い)	2 悪い(弱い)	1 悪い(強い)
----	-------------	-------------	-------------	-------------

鑑賞キーワード	メンバーチェック			
場所(空間)	4	3	2	1
材料(素材)	4	3	2	1
大きさ	4	3	2	1
アングル(視点)	4	3	2	1
時間(時の流れ・テンポ・リズム)	4	3	2	1
テーマ・ストーリー	4	3	2	1
コマ数	4	3	2	1
役割分担	4	3	2	1
私たちの班の良いところは…				
私たちの班の改善するところは…				

絵コンテに改善点を書き込もう！